

論壇

政府機能がストップ

トランプ政権の混迷が深まったように感じる。メキシコの壁の建設費用の財政支出を巡って議会の民主党と対立して、政府機能がストップしている。この原稿が出る時点で事態がどのように進展しているかは分からないが、米國から戻ってきたあるビジネスマンから次のような話を聞いた。空港の保安検査の人員が政府機能の停止で極端に不足しているので、空港にはできるだけ早く行くことを勧められたという。空港に限らず政府のいろいろな機関で混迷が

伊藤 元重 学習院大教授(国際経済学)

起きていて、日常生活に支障ができてきているのではないかと思われるた。

トランプ政権の内部のことを記述した「FEAR」(邦語訳「恐怖の男 トランプ政権の真実」)が米國でベストセラーとなっている。著者はボブ・ウッドワードというジャーナリストで、大変に優秀な著者である。トランプ大統領は書類を隠してしまつたようだが、トランプ大統領は書類が隠されたことを見つけた高官は、なんとこの書類を隠してしまつたようだ。トランプ大統領は書類が隠されたこと

混迷深まるトランプ政権

れた著作を多く出してきた人だ。この本も信頼のおける本だと思ふ。年末にこの本を読んでみたが、その内容のあまりのすごさに驚いた。冒頭の部分にトランプ政権の高官が、トランプ大統領の机の上に準備されていた書類を隠してしまつた。トランプ大統領は書類が隠されたことを見つけた高官は、なんとこの書類を隠してしまつたようだ。トランプ大統領は書類が隠されたことを見つけた高官は、なんとこの書類を隠してしまつたようだ。トランプ大統領は書類が隠されたことを見つけた高官は、なんとこの書類を隠してしまつたようだ。

いうことのようなのだ。政治のトップである大統領の書類を隠してしまつたというのすごい話だが、そこまでせざるを得ないというトランプ政権の実情のひどさを物語っている。

米中摩擦よりも深刻

ウッドワードの描いたトランプ政権の実情を見ると、めちゃくちゃな指示をするトランプ大統領の行動を周りの良識派が必死になつて止めている、というような感じだ。それもあって、良識派と呼ばれる幹部たちは、次々に解任されたり、あるいは辞任したりする結果となっている。こうした実情を見ると、米國の政治はほんとうに大丈夫なのかと心配になつてくる。いずれにしても、今年には米國の政治が大きく揺れそうな雰囲気だ。その日本への影響も小さくない。あまりひどいことにならないことを祈っている。

*この記事は静岡新聞社編集局調査部の許諾を得て転載しています。無断転載、複製を禁じます。